

ねずみの嫁入り

楠山正雄



むかし、むかし、ある家のお倉の中に、お米を持って、麦を持って、粟を持って、豆を持って、たいそうゆたかに暮らしているお金持ちのねずみが住んでおりました。

子供がないので神さまにお願いしますと、やつと女の子が生まれました。その子はずんずん大きくなって、かがやくほど美しくなつて、それはねずみのお国でだれ一人くらべるものない日本一のいい娘になりました。

こうなると、もうねずみの仲間には見わたしたところ、とても娘のお婿さんにするような者はありませんでした。ねずみのおとうさんとおかあさんは、

「うちの娘は日本一の娘なのだから、何でも日本一のお婿さんしてもらわなければならぬ。」

と言いました。

そこでこの世よの中でだれがいちばんえらいかというと、それは高いたか高いたか空そらの上から世界せかい中じゅうをあかるく照てらしておいになるお日さまの外ほかにはありませんでした。そこでおとうさんはおかあさんと娘むすめを連つれて、天てんへ上のぼっていきました。そしてお日さまに、

「お日さま、お日さま、あなたは世よの中でいちばんえらいお方かたです。どうぞわたくしの娘むすめをお嫁よめにもらつて下くださいまし。」
といて、ていねいにおじぎをしました。

するとお日さまはにこにこなさりながら、

「それはありがたいが、世よの中にはわたしよりもつとえらいものがあるよ。」

とおつしやいました。

おとうさんはびつくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは雲さ。わたしがいくら空でかんかん照つていようと思つても、雲が出てくるともうだめになるのだからね。」

「なるほど。」

おとうさんはそこで、こんどは雲の所へ出かけました。

「雲さん、雲さん、あなたは世の中でいちばんえらいお方です。どうぞわたくしの娘をお嫁にもらつて下さいまし。」

「それはありがたいが、世の中にはわたしよりもつとえらいものがあるよ。」

おとうさんはびつくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方があるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは風かぜさ。風かぜに吹ふきとばされてはわたしもかなわないよ。」
「なるほど。」

おとうさんはそこで、こんどは風かぜの所ところへ出かけていきました。
「風かぜさん、風かぜさん、あなたは世よの中でいちばんえらいお方かたです。
どうぞわたくしの娘むすめをお嫁よめにもらって下くださいまし。」

「それはありがたいが、世よの中にはわたしよりもつとえらいものがあるよ。」

おとうさんはびつくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方かたがあるのですか。それはどなたでございますか。」

「それは、壁かべさ。壁かべばかりはわたしの力ちからでもとても、吹ふきとばすことはできないからね。」

「なるほど。」

おとうさんはそこでまた、のこのこ壁かべの所ところへ出かけていきま
した。

「壁かべさん、壁かべさん、あなたは世よの中でいちばんえらいお方かたです。
どうぞうちの娘むすめをお嫁よめにもらって下くださいまし。」

「それはありがたいが、世よの中にはわたしよりもつとえらいも
のがあるよ。」

おとうさんはびつくりしました。

「まあ、あなたよりもえらい方かたがあるのですか。それはどなた
でございますか。」

「それはだれでもない、そういうねずみさんさ。わたしがいく
らまつ四角かくな顔かおをして、固かたくなつて、がんばつていても、ねず
みさんはへいきでわたしの体からだを食くい破やぶつて、穴あなをあけて通とおり抜ぬ
けていくじゃないか。だからわたしはどうしてもねずみさんに

はかなわなないよ。」

「なるほど。」

とねずみのおとうさんは、こんどこそほんとうにしんから感心かんしんしたように、ぽんと手を打うつて、

「これは今まで気きがつかなかった。じゃあわたしどもが世よの中でいちばんえらいのですね。ありがたい。ありがたい。」

とにこにこしながら、いばつて帰かえつていきました。そして帰かえるときつそく、お隣となりのちゆう助すけねずみを娘むすめのお婿むこさんにしました。

若いお婿むこさんとお嫁よめさんは、仲なかよく暮くらして、おとうさんとおかあさんをだいじにしました。そしてたくさん子供こどもを生うんで、お倉くらのねずみの一家いっかはますます栄さかえました。

ねずみの嫁入り

ねずみの嫁入り

底本：「日本の神話と十大昔話」講談社学術文庫、講談社
1983（昭和 58）年 5 月 10 日第 1 刷発行
1992（平成 4）年 4 月 20 日第 14 刷発行

入力：鈴木厚司

校正：大久保ゆう

2003 年 8 月 2 日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫
(<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作
にあたったのは、ボランティアの皆さんです。